

平成 27 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月

1. 学校概要

学校名 山陽女学園中等部

種 別 ☐ 保育園・幼稚園 ☐ 小学校 ☐ 小中一貫教育
☒ 中学校 ☐ 中高一貫教育 ☐ 高等学校
☐ 教員養成 ☐ 技術/職業教育
☐ 特別支援学校 ☐ その他 ()

所在地 〒 738-8504
広島県廿日市市方本町佐方本町 1-1

E-mail oshirase@sanyo-jogakuen.ed.jp

Website http://www.sanyo-jogakuen.ed.jp/

児童生徒数 男子 名 女子 75 名 合計 75 名
 児童・生徒の年齢 12 歳～15 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- ☐ 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- ☒ 国際理解
- ☐ 世界遺産
- ☒ 平和・人権
- ☒ 環境
- ☐ 気候変動
- ☐ 生物多様性
- ☒ エネルギー
- ☐ 防災
- ☐ 食育
- ☐ 伝統文化
- ☒ そのほか (生命)

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

○総合学習を「個性輝き学習」と名付け、一人一人の生徒のいろいろな実体験を通して、様々な手段でいきいきと自己表現する活動を行った。 具体的には、

- ・中1では、楽器を使った表現活動として、6種類の楽器のなかから1つ選んで、プロ講師から1年間レッスンを受け、学年末の学習発表会では、演奏を披露できるまでに上達し、達成感をあじわった。
- ・中2では、創作表現活動として、ミュージカル・マルチメディアの2つのコースから選択し、1年間練習を積み重ねた。学習発表会では、各生徒の個性をのびのびと発揮できた。
- ・中3では、「生命（いのち）」をテーマに、3つの分野で研修や実習を行った。
「生命」分野では、誕生から死という人間の命をみつめて、沐浴実習・保育実習・救急救命（AED）実習・車いす体験などをした。
「環境」分野では、現在の私たちを取り巻く酸性雨・ゴミ・環境ホルモンをテーマに考察した。
「戦争と平和」分野では、多様な角度から戦争を捉え、事実を客観的に見つめる態度を養った。その集大成としてハワイ研修に行き、アリゾナ記念館や戦艦ミズーリを実際に自分の目で確かめることで、戦争の事実と平和の大切さを再確認できた。また、ポリネシア文化センターの見学では、異文化理解と多様な歴史背景や文化形成に興味をもつことができた。また、シリア難民についても考察した。

学習発表会では、パワーポイントを使っのプレゼンテーションでの発表を通して、1年間の活動報告をした。（資料 発表パワーポイント）

- 未来を担うことになる小学生を対象に、参加型活動を中心に 「☆まなぶ楽しさを知る／☆つくる喜びを感じる／☆不思議を見つける感性を育てる」をテーマに子どもたち自らが体得する成功体験や失敗体験が ” いきる力” の基礎となるような活動の場を提供した。内容は科学等の素養を身につけるものから芸術分野など幅広く講座を開設し、4566名（保護者含む）の参加があった。（資料 チャレンジさんよう2015開講講座等一覧）

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- ☒ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- ☐ 時間外活動の時間を使用
- ☐ ユネスコクラブの活動として実施
- ☐ その他（

）